

第150回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成21年6月11日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 8人  
出席委員数 5人

出席委員の氏名

片岡 真理  
片山 貴之  
古磯 勝子  
早川 富美子  
森内 律子

欠席委員の氏名

青木 敬信  
島田 恭子  
須賀 英之

放送事業者側出席者

高松 征雄 代表取締役社長  
原田 宏 取締役放送部長  
池田 喜一 参与  
佐藤 望 放送部長代理  
平沢 友幸 放送部

4 議題 番組の試聴及び意見交換など

5 議事の概要 (1) 番組の試聴及び意見交換  
(2) その他  
(3) 次回(7月)開催日程について

6 議事の内容

(1) 番組の試聴および意見交換

毎週月曜日から木曜日の13:30~14:55に放送している「flowers」の6月8日(月)放送分の試聴と意見交換を行った。

事業者側：弊社ではこの時間枠は、3月まで自社制作のリクエスト音楽番組「bpm」を放送していましたが、4月の改編でジャパンFMネットワーク制作の「flowers」に切り替えました。番組のコンセプトは先の見えない今の世の中に情報の花、音楽の花、そして笑顔の花などを咲かせ、全国に明るい話題を発信するーというものです。パーソナリティはいずれもフリーの女性DJで松本英子さんが月火、真木ひろかさんが水木を担当しています。本日お聞きいただく放送分のDJは松本さんです。松本さんは元シンガーソングライターで一児のママさんと聞いています。JFNの番組としては3時間半番組として流されていますが、弊社では編成上の都合で頭から1時間半弱の番組として放送しています。それで番組の終わりがあっさりした感じになっていたと思います。こういうことは各局の編成上よくあることです。

委員 : 聞いていて何となく息苦しく感じた。なぜなのか、プレスが聞こえるからでしょうね。それも全編プレスが漏れるので気になってしまい、息が詰まって、きついなと思いました。それが強く印象に残り、内容的にはいろいろあるのですが、どうこういう前に興味を失ってしまいました、申し訳ないけど。

委員 : プレスの件は私も感じたし、今、頷いている先生方も多い。

委員 : 確かに...。ちょっと息の引き継ぎは研究していただいた方がよろしいかなと思います。こういうプレスは気になりだしたら、気になって仕方がないものだから。

委員 : トレーニングで矯正できないのですか？

事業者側 : まずマイクの問題がありますね。マイクがオンマイクなのでプレスを敏感に拾ってしまう。女性の場合は強弱がありますが、松本さんはシンガーなのでお腹から声を出すという発声の仕方をしている。女性の声は普通細いのですが、彼女の場合は安心して聞けるといふか、リラックスしてしゃべっていて、その分お腹に空気を入れる量が多いのかなあと...。マイクにフィルターをかけるなどの工夫も必要かも。うちでも以前、旧局舎のスタジオで使っていたマイクで同じ問題が生じ、女子アナたちのプレスが拾われて苦労したことがありました。いずれにしろ、プレスについてはしゃべり手個人の問題と機械的な問題の二つがある。

委員 : プレスのことは置いておいて、全体に明るく、元気になる放送という印象です。何となく午後の番組という、まったくしたイメージを持っていましたが、聞いてみると明るさと元気さを番組のコンセプトにしているのかな、という感じを持った。DJの声も質としてはなかなかいいと思った。ただ話のテンポが早口になったところが一本調子に感じられ、聞き苦しい部分があったのが気になった。また笑いながら話す癖も直した方がよい。細かいことだが、メールアドレスなど英語の発音でたとえばCを「シー」と発音していたが、私は英語の発音通り「シィー」といった方がよいと思うが、どうでしょうか。

委員 : これは生放送ですね。ターゲットとするリスナーはどの年代なのですか？

事業者側 : 午後の早い時間帯ですから、自営業とかサラリーマンと幅広い...ですね。

委員 : とするとターゲットの年齢はそう若くないはずだが、その割には選曲が若向きすぎるように感じる。もう一つBGMがうるさく感じた。確かにしゃべりはいい声なのにBGMに埋もれてしまっている。またいろいろな花の話題を取り上げているが、若いリスナーはきちんと聞いてくれているのか、聞き放しているのか、ちょっと気になった。

委員 : 私にはDJの声は好感が持てた。また「flowers」と題して花をテーマしたことはいろんな場面で使えるし、このタイトルは素晴らしいと思う。また番組のターゲットとしてかなり幅広い層を引きつける可能性を感じる。選曲されているJポップやラブソングは番組の資料に列挙されている曲を見ても、懐かしい、記憶に残る曲が多い。おそらくそれらの曲だけでも聞きたいというリスナーも多いのではないかな。番組の構成は簡単ですが、リスナーが飛びつきそうな感じになっている。DJもプレスは気になったが、さわやかな声をしているし、お子さんがいるということで落ち着きもある。番組としては聞く人が多いのではないかな。

委員 : 全体にさわやかな、好感の持てる番組とはいえますね。番組のなかで取り上げた花の画像をホームページに掲載するということが、花の話の聞いて、アクセスして花を見ようと心が揺れる。実際、画像できれいな花を見て心が豊かになって、放送をもう一度聞いてみようという、いい循環も出てくるのではないかな。この番組の企画意図にあるように「花が元気だと、人間も元気になります。人間が元気だと、日本が元気になります」という感じになれば、番組とリスナーの理想の循環が生まれる。実際どの程度アクセスがあるのか？

事業者側 : JFNにどの程度アクセスがあるのか把握していない。ただ栃木県のリスナーはアクセスが多いと聞いている。

委員 : 最初に出たプレスの問題は指摘の通りだが、番組の全般はとて素晴らしいと思う。今後も今日出された意見も参考にして、さらに良い番組にして欲しい。

( 2 ) その他

9月12日に栃木県真岡市の井頭公園で開催される弊社主催のライブ「ベリテンライブ」への出演が決定したアーティストと準備状況などを報告。

( 3 ) 次回 ( 7 月 ) 開催日程について

回りの開催を7月16日(木)にすることについて、全委員の了解を得た。

7 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

8 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

a) 放送：6月28日(日)午後7時55分の「レディオベリー インフォメーション」内。

b) 書面：本社事務所に備え置き。

c) インターネット：エフエム栃木ホームページ内。

9 その他の参考事項

なし